

パヴェル・シュタイドル マスタークラス 3.5 Sat

限定 30 名様
聴講生募集中

方々で話願の若手ホープ 5 名が受講します。
30 名様限定で和やかで貴重な時間したいと思いますので、是非ご参加ください。
※受講曲は変更される場合がございます。

会場：アルトフィールド音楽教室 10 時 - 17 時 (予定)
聴講料：¥3,000
ご予約：株式会社アルトフィールド
TEL: 03-3813-0394 FAX 03-3815-7930 info@altofield.co.jp

受講曲：ソナチネ (トローバ)



菅沼 聖隆

2 歳の頃からギターに興味を持ち、6 歳よりクラシックギターを村治昇氏に師事。現在金庸太氏にも師事している。ソルフェージュは三上徹氏に師事。
第 35 回学生ギターコンクール中学生の部第 1 位。第 3 回庄内国際ギターフェスティバルにて最優秀生。第 28 回スペインギター音楽コンクール 3 位。鶴見大学附属中学校 3 年在籍。

受講曲：未定



秋田 勇魚

ギターを村治昇、高田元太郎各氏に師事。これまでに大萩康司、福田進一各氏のレッスンを受ける。ミゲルトロバガ、デヴィッドラセルのマスタークラス受講。ジャズギターを岡村誠史氏に師事。
ジュニアギターコンクール最優秀賞。G.L.C 学生ギターコンクール G.L.C 賞。日本ギターコンクール高校生部門 上級部門 第 1 位、スペインギターコンクール入賞。
現在 16 歳、高校 1 年生。



Pavel Steidl

パヴェル・シュタイドル

8 歳よりギターを始め、ブラハ音楽院にてミラン・ゼンレンカに師事。その後、音楽アカデミーにてシュテファン・ラック、さらにアベル・カルレバロに教えを受ける。1982 年、21 歳で世界最高峰のバリ国際ギターコンクールに優勝以来、演奏家として世界的名声を築き、今やもっとも活躍しているギタリストの 1 人である。

これまで、ヨーロッパ各国、オーストラリア、カナダ、アメリカ、中南米など 40 ヶ国以上の国々で聴衆を魅了している。日本にも過去 3 度訪れ、一大旋風を巻き起こした。19 世紀ギターを使用した演奏や 19 世紀ギター音楽の研究も精力的に行い、その稀有な表現力、演奏手腕は特筆に価する。また、室内楽ではチェコを代表するヴァイオリニスト、ガブリエル・デメテロバーとのデュオコンサートを頻繁に行っているほか、最近では偉大なジャズ・ベーシストのミノスラフ・ヴィトウスとの CD 制作など、活動はクラシック界に留まらない。

受講曲：椿姫の主題による幻想曲 (アルカス)



門馬 由哉

7 歳よりエレキギター 17 歳よりクラシックギターをはじめる。
2009 年 GLC 第 34 回学生ギターコンクール第二位。2010 年第 39 回神奈川新人ギタリストオーディション 首席入賞。
現在昭和音楽大学 2 年。クラシックギターを山田日出男、河野智美、高田元太郎の各氏に師事。北海道出身、20 歳。

受講曲：グランド・カプリス (コスト)



小暮 浩史

東京都出身。17 歳よりアコースティックギターを始め、19 歳よりクラシックギターをはじめる。
2009 年第 34 回 G.L.C 学生ギターコンクール大学生の部第 1 位。2009 年第 36 回日本ギターコンクール大学生の部金賞、同時に各部門の最優秀賞である読売賞を受賞。
2010 年第 41 回クラシックギターコンクール第 2 位、2010 年第 28 回スペインギター音楽コンクール優勝。
現在、ギターを高田元太郎氏に師事。

受講曲：ソナタ第 3 番 (ボンゼ)



斎藤 優貴

5 歳より大沢仁ギター研究所にてクラシックギターをはじめる。6 歳より村治昇早期才能教室にて、村治昇、坪川真理子、金庸太の各氏に師事。現在は鈴木大介、村治奏一の両氏に師事。
第 5 回子供の音楽の祭典・小学生の部ソロ部門第 1 位 川崎市長賞。
第 31 回ジュニアギターコンクール小学生の部金賞。第 36 回日本ギターコンクール 小学生部門 上級部門ともに金賞及び読売新聞大阪本社賞。
第 10 回大阪国際音楽コンクール弦楽器部門 Age-E (小学生部門) エスポワール賞。
現在、玉川学園中学部 1 年生

ギタリストの中のギタリストへパヴェル・シュタイドル

あのパヴェル・シュタイドルが来日する。シュタイドルといえば一般の音楽ファンはもとより、プロ・ギタリストの間からも絶大なる賞賛をもって迎えられるギタリストだ。

その魅力はギターを卓越に操る、というようなレベルではない。我々が実演を聴いたことのないバガニーニやメルツはまさに現代に魅了されたかのように響く。また作曲者本人の実演を知っている場合でも、新たな魅力を教えてくれる。前回の来日公演で聴かせてくれたドメニコニの「ジミ・ヘンドリックス讃歌」などギターの音と口から発するホーミー音をブレンドさせて、クラシックギターの生音とは思えないサウンドを作っていた。

そうなのだ。シュタイドルはどの時代のどの作曲家の作品でも、あたかも作曲者本人以上の演奏で提供してくれる。

もちろん、どの曲もシュタイドル流フィルターを通して。

今回のプログラムに入っているソルやコストは 19 世紀ギターを使用するのであろうか。シュタイドルは古楽器を使って、モダンギターよりロマンティックな表現を可能にする。現代のギター学生が見本にすべきロマン派表現がそこにある。シュタイドルが弾くソル、コストは聴き逃してはならないだろう。

そしてギターレパートリーのスタンダード、ヴィアラ＝ロボスとカステルヌオーヴォ＝テデスコ。これらの楽曲がシュタイドルというフィルターを通して、どのように響くのだろうか？

僕がシュタイドル氏の秘密をデュオをやりながら伝授してもらおうというのは叶わなかったが、結果的に今回の日本ツアーでは唯一のソロ・リサイタルが聴けることになった。病室から抜け出しても、聴きに行かなければならない。

高田 元太郎

www.altofield.co.jp

アルトフィールド音楽教室

世界中のプロギタリストが身に付けているカルレバロ・テクニクを日本で唯一カルレバロ本人から伝授された高田元太郎と、その門下プロ集団によるギタースクールです。年齢、楽器の経験は関係なく、初心者からプロ志望者まで幅広く教えています。一緒に楽しくギターを弾いてみませんか？

体験レッスン・入会についてのご相談は info@altofield.co.jp まで
お問い合わせください。

「社団法人日本ギター連盟」公認ギター教室
文京区小石川 2-1-2-B101 TEL: 03-3813-0394
(東京メトロ後楽園駅、春日駅・徒歩 1 分 文京シビックセンター斜め向かい)

www.altofield.co.jp



東京オペラシティ
リサイタルホール

東京都新宿区西新宿 3-20-2

TEL: 03-5353-0788

京王新線 (都営地下鉄新宿線乗り入れ)
初台駅東口下車 直結徒歩 5 分以内